

い ち よ う 公孫樹

行田中学校だより
学べ 鍛えろ 夢を持って
第11号 令和2年3月6日発行

《 学校教育目標 》
よく考え自ら学ぶ生徒
誠実で情操豊かな生徒
心も体もたくましい生徒



「 祝 卒業おめでとう! 」

校長 安藤 秀一

99名の3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんが選んだ将来へ続く道は、足元のスタート地点は見えるけれど道の遙か彼方はかすんでよく見えません。しかし、皆さんは、その道を一步ずつ進む力をこれまでの勉強や部活動、仲間との付き合いから学んできました。ぜひ、これからの道中で迎えるさまざまなできごとは、「素直な心」で受け止め、「前向きな心」で挑戦し、「強い心」で乗り越えてください。夢を持っている人は、その夢に近づこうと自分の潜在能力を大きく発揮することができます。そして、どんな形であっても、必ずやその夢を実現することができます。この先の人生は、今まで以上に苦労や困難もあると思われませんが、皆さんにはそれを突破する底力があると確信しています。自分を信じて大きな夢をつかんでください。



「 今やるべきことは… 」

土手沿いに菜の花が咲き始め、校舎の窓から見える景色は日ごとに春の気配を感じさせています。しかし、現実の世界は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、約1か月にわたる長期の臨時休業という非常の対応を強いられています。本来ならば、本校の看板として後輩たちとともに学校を盛り上げてくれた3年生の卒業を華々しく飾る予定でしたが、3年生を送る会は中止となり、卒業式も規模を縮小せざるを得ない状況です。しかし、不明な点が多い新型ウイルスから私たちの生命を守るためにも、治療薬や治療法が確立されるまでは大規模な感染拡大を阻止することが何よりも重要です。そのためにも、私たちが協力して今やるべきことを確実に行動で示さなければ、医療機関をはじめとした感染拡大を全力で防ぼうとしている人々の努力を水の泡に



してしまいます。ぜひ、一人一人がウイルスに感染しないようにこまめな手洗いやうがいを行うとともに、不要不急の外出を避け、この時期を乗り切りましょう。「これくらいなら大丈夫だろう…」という油断や安易な考えが大きな落とし穴になります。一日でも早くウイルス感染の心配が消滅するためにも、私たちが正しい知識を持ち、強い自制心で行動することを心がけたいものです。

【 祝 2年連続 全国優秀賞 受賞 】 ～ 第69回全国PTA広報誌コンクール ～

本校のPTA広報誌「こだま」が全国PTA広報誌コンクールにおいて2年連続で優秀賞(全国第二席)を受賞しました。ご協力ありがとうございました。3月3日には行田市役所において、受賞報告を兼ねて石井市長に表敬訪問いたしました。



【 笑顔であいさつを交わそう 】 ～ 2/3 小中連携あいさつ運動 ～

小中連携活動として、生徒会本部役員が南小学校を訪問し、あいさつ運動を行いました。空気が冷たい寒い朝でしたが、南小児童会の子供たちも一緒に参加をして、登校してくる児童と元気な笑顔を大きな声であいさつを交わすことができました。



【 大変さがわかりました 】 ～ 2/13 1年生高齢者疑似体験 ～

1年生が総合的な学習の時間に高齢者疑似体験キットを利用して、高齢者が感じている体の重さや動きにくさを体感しました。何個ものおもりを付けることで筋力の衰えを体験した生徒は、付け始めこそ元気でしたが、時間とともに疲れが出てきて、装具を外した時にはぐったりした様子でした。



【 牛乳を飲もう 】 ～ 2/3～7 もっと牛乳を飲もうキャンペーン ～



寒い時期は冷たい牛乳がいつも以上に残されることから、牛乳の必要性をアピールしてもらって牛乳を飲んでもらおうと給食委員会がキャンペーンを開きました。期間中、ポスター掲示や牛乳の効果についての放送などを行い、昨年よりも学校全体で残量を約7%減少させることができました。

【 行田中を紹介します 】 ～ 2/7 小中連携中学校紹介 ～

東小学校で行っている「中学校調べ」に協力して、生徒会本部役員が東小で行田中学校の学校紹介をしてきました。児童たちが調べた内容に追加、補足する形で、中学校の実際の様子を写真で見せながら説明をしました。児童たちがとても詳しく中学校のことを調べていたことに参加した生徒たちも大変驚いていました。



【 感染拡大防止にむけて臨時休業中に心がけてほしいこと 】 「免疫力を低下させない」

- 食生活を乱さない。 → 「早寝・早起き・朝 昼 夜ごはん」(おやつと食事ははっきり分ける)
「食物繊維を積極的に摂取して腸内の善玉菌を増やす」(納豆、ヨーグルト等)
- 適度な運動を行う。 → 「(人混みを避けて) 散歩や軽い運動」「日差しを浴びる」「筋力トレーニング」
- 良質な睡眠をとる。 → 「授業時と同程度の学習を行う」「夜ふかしを避けてストレスをためない」